保育指導案略案

○実施日時　　９月11日（月）　1０：５0～11：30

―準備物―

・スピーカー

・座位用マット

・バランスボール（柔道場のもの）

・トランポリン（柔道場のもの）

○場所　　　　柔道場

○参加幼児　　4名

○指導者　　　渡邉

○健康　　　　からだあそび（たのしくからだをうごかそう）

○ねらい

・体操を通じて手足の可動域を広げる。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 活動 | 指導上の留意点 | 備考 |
| 10:50  10:55  11:05  11:10  11：20 | ○ラジオ体操をする。  ・実態に合わせて姿勢を保持したりマッサージをしたりする。  ○ストレッチ  ♪ちょっとだけたいそう（手、肩）  ♪こちょこちょでんしゃ  ♪おふねをこいで（足、足首）  ○リラックス  ・寝転がる、うつ伏せになるなど、楽な姿勢をとる。  ○ゆれる  ♪ひざダンス  ・教員のひざの上に乗って揺れる  ♪ジャンボリミッキー！  ・教員が抱えるなどして援助しながら、バランスボールやトランポリンに乗る。  ○リラックス  ・寝転がる、うつ伏せになるなど、楽な姿勢をとる。  ※様子に応じて活動を終える。 | ・毎回のからだあそびで同じ歌を聴くことで幼児が見通しをもてるようにする。  ・幼児の様子に合わせて繰り返し行ったり、活動を中断したりする。  ・ゆっくり大きく身体を動かせるように援助する。  ・実態に応じて、立位をとったり姿勢を正したりしながら、足首や手首等を動かす。  ・よりリラックスできるようにするため、落ち着けるようなBGMをかける。  ・実態に応じて幼児が楽になれる姿勢をとれるよう援助する。  ・実態に応じて、安全に配慮しながら活動を行う。  ・幼児が楽しめるよう強さを加減しながら、大きな揺れを感じられるよう援助する。  ・よりリラックスできるようにするため、落ち着けるようなBGMをかける。  ・実態に応じて幼児が楽になれる姿勢をとれるよう援助する。 | ←棒マット  ←スピーカー  ←トランポリン  ←バランスボール |

・身体が大きく揺れる感覚を楽しむ。